聖歌292番

「今日まで守られ 来たりし我が身露(つゆ)だに憂(うれ)えじ 行く末などは如何(いか)なる折りにも 愛なる神は全ての事をば 良きにし給わん」

この有名な聖歌「今日まで守られ」を作詞したのは、日本ホーリネス教団の創始者のお一人である笹尾鉄三郎先生(1868~1914)です。笹尾先生は学生時代、当地カリフォルニアへの留学時に信仰に導かれ、サンフランシスコの日本人教会にて仕え、日本帰国後は日本ホーリネス創始者の一人として大きな働きをなさいました。

渡米前、慶應義塾時代には、あの福澤諭吉から後継者になることを期待されるほどだったということですが、その豊かな賜物をイエス様のために用いた笹尾先生。その純粋な信仰が、

この歌詞にもよく表されているように思います。

「感謝のいけにえを神にささげよ。」詩篇50:14

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



≪主の祈り≫

天にまします我らの父よ。 願わくは御名を崇めさせ給え。 御国を来たらせ給え。 みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。 我らの日用の糧を今日も与え給え。 我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。 国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

≪ 使 徒 信 条 ≫。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの

主イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。 我は聖霊を信ず。 聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。 私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2021年12月26日



礼拝:9時半~ 聖書の学び:11時~



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 — 6244 nobu@occc.org 4872 Bishop St, Cypress, CA 90630 Facebook: オレンジ郡キリスト教会



ホームページ:www. occc. org



[教会年間聖句]

「あなたがたは、いのちの 言葉を堅く持って、 彼らの間で星のように この世に輝いている。」

ピリピ2:15

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40 ブレイク : 10:45-11:00 バイスタ : 11:00-12:00 みふみ会 : (水) 10:00-



